

信州上田学 A 第 9 回課題

1 2 月 1 4 日

T22066 永井優斗

私は添田の地域について学び、どのような方法でしおだの地域を発展させることができるか、ということを考えて。

上田塩田の地域には歴史的な仏閣のような歴史的な遺産が数多くあるので、歴史好きな人たちをターゲットにして観光客を増やすのが良いのではないかと考えた。そのため、レイラインや西光寺、前山寺などにまつわる知識を話し、多くの知識を広げられるような場を作り、そのような人々に景品を与えるなどすれば人が集まるのではないかと考えた。またお地蔵様を池に投げるといような特殊な歴史を持っているところも生かし、ため池の底の泥などを使ってミニお地蔵様のようなものを作って川に投げ入れるといった、文化を手軽に体験できるよう名ことを地元のため池にもつなげてできれば、文化の継承とため池の利用ができると考えた。その他にも、塩田の大豆を使ってきな粉餅を売るように、地元の人も入りやすいような落ち着いた雰囲気のカフェを作ってもよさそうだな、と考えた。多くの観光客が移動した少なるように、バスや電車の割引チケットも効果があるのではないかと考えた。